

第 53 回 たぶせ桜祭り

キッチンカー出店及びテント出店による自主点検実施とご誓約

1. キッチンカー・飲食テントの設営について

- ☐ 出店場所は主催者の指示に従い、場所の配置について一切、苦情を言いません。
- ☐ 消化器などの必要な消火器具を準備します。

2. 発電機の使用について

- ☐ ガソリン等を燃料とする発電機を使用する場合は、安全な場所に設置し管理するとともに、必要に応じたカラーコーンなどにより観客を区画します。
- ☐ 発電機の運転中の燃料補給は絶対行いません。
- ☐ イベント開催中の会場内での給油は絶対に行いません。

3. ガソリンの保管・取り扱いの一般的な注意事項

- ☐ ガソリン等の保管または取り扱い場所では、みだりに火気を使用しません。
(ライター、たばこ、焚き火など)
- ☐ ガソリンの容器は消防法令に適合した金属製容器を使用し、キャップを確実に閉めます。
- ☐ ガソリン等を保管または取り扱う場合は、観客等から十分安全な距離をとります。
- ☐ 開口前の圧力調整弁（圧抜き）の操作等は、容器の取り扱い説明書等に従い適正に行います。

4. ガスボンベ・火気使用器具を利用される場合

- ☐ ボンベは、火気から離れた直射日光の当たらない通気性の良い場所に設置します。
- ☐ ボンベは、安定した場所に転倒しないよう設置するとともに必要に応じ観客等と区画します。
- ☐ コンロの周辺は可燃物から 15 c m 以上、上方 1m 以上の距離を保ちます。
- ☐ 火気使用器具の周辺は常に整理及び清掃に努めます。
- ☐ ゴムホースは適切な長さで、ひび割れ等の劣化のない専用のものを使用します。
- ☐ 火気使用器具とホースの接続は確実に行い、ホースバンドで固定します。
- ☐ 1 本のボンベから 2 本以上の器具を分岐してガスを供給しません。
(それぞれに開閉栓をつけた場合を除く)

会場での事故、食中毒の重要案件が発生した場合、主催者は責任を負わないことを認識しています。責任はキッチンカー等の事業者が負うものとします。上記項目を配慮して、事故の無いよう運営をすることを誓います。当イベントに参加するにあたり、すべての責任は事業者自身にあることを承諾するとともに、主催者、運営会社、協力会社等、当イベントに関わるすべての関係者いずれに対しても、賠償責任等を請求いたしません。

店舗名	年 月 日
事業者住所	事業者代表者氏名
印	